

「大阪・関西万博^{かける} × 空飛ぶクルマ実装タスクフォース」の設置について

1. 趣旨

「空の移動革命に向けた官民協議会」では、これまで、2023年頃の事業開始とその後のビジネス展開の方向性について議論。これを踏まえ、2020年夏に「実務者会合」を設置し、具体的なユースケースに応じた制度整備の検討に着手したところ。

また、2025年に開催される大阪・関西万博においても、空飛ぶクルマを活用したサービス等の事業開始が見込まれるとともに、空飛ぶクルマの魅力的な活用の在り方を世界に示していくことが極めて重要。このため、協議会構成員各社においても、ユースケースの検討が進められているところ。

こうしたことを踏まえ、官民協議会ユースケース検討会の下に「大阪・関西万博^{かける} × 空飛ぶクルマ実装タスクフォース」を設置し、官民協議会構成員事業者（有志）から、大阪・関西万博での空飛ぶクルマの活用構想を聴取した上で、ポートの整備や運航ルールの設定等についてより具体的な議論を行い、2025年日本国際博覧会協会におけるコンセプト、運営計画策定、必要な制度課題への対応に繋げることとする。

2. 事務局

タスクフォースに係る事務は、経済産業省製造産業局及び2025年日本国際博覧会協会が行う。

3. 構成員、オブザーバ

（構成員 民間）

- ・官民協議会構成員（万博における空飛ぶクルマ活用構想をプレゼン可能な有志事業者）
- ・官民協議会構成員有識者
- ・2025年日本国際博覧会協会

（構成員 政府）

- ・経済産業省製造産業局、商務・サービスグループ
 - ・国土交通省航空局
 - ・内閣官房 国際博覧会推進本部事務局
- （オブザーバ）
- ・大阪府
 - ・大阪市
 - ・国土交通省大阪航空局

※その他必要に応じ事務局から関係事業者等に参加を依頼する。

4. 議事の公開

タスクフォースは原則非公開とするが、各回の議事概要及び配布資料は速やかに公開する。ただし、事務局が必要であると認めるときは、議事概要又は配布資料の全部又は一部を非公開とすることができる。